

広報

のほへつ

No.450 ●昭和63年4月1日発行



消防本部に救助工作車が導入されました。
複雑多岐にわたる現代の事故や災害において、今も
っとも緊急の課題となっているのが、速やかな人命救
助。

今回配備された救助工作車は、事業費約3,000万円
を投入し、人命救助に欠かせない各種救助用具を備え
付けたものです。災害時に不可欠の強力な照明装置や
無線機器。自動車事故などに備えた油圧式カッターな
ど機動力のある設備は、万一のときの大きな安心とな
るでしょう。

4.1



市政執行方針を発表する中浜市長
(3月1日、63年第1回定例市議会本会議)

地域開発 大型プロジェクト始動の年

財政の健全化について

三月一日から開会された、第一回定例市議会、中浜市長は、昭和六十三年度の市政運営の基本方針と施策の概要を発表しました。
本年は、新中期財政計画に裏付けられた新総合基本計画スタートの年。長期的視点にたった新たな施策が展開されることから「新生の年」と位置付けられ、将来に向けての基本的な考え方が示されました。
以下、市政執行方針の概要についてお知らせします。

長期的視点にたった 施策の基礎づくり

昭和五十四年、私が市政担当の重責を担って以来、三期十年目を迎えることとなりました。
この間、我が国の社会経済情勢は、目まぐるしく変動し、当市も例外ではなく、景気の低迷による市税収入の伸び悩み、国庫補助負担率の引き下げなど厳しい財政環境と数多くの問題に直面しましたが、私は、財政健全化を常に念頭におき、市民の暮らしを守り、生活に活力を与えるため、本

財政の健全化について申し上げます。

地方公共団体における財政運営の良否は、住民の利害に影響するところが極めて大きく、財政の運用にあたっては、常にその健全性が希求されることから、私は、常に「健全財政の堅持」を重要政策項目として掲げてまいりました。

しかしながら、日本経済の低迷による税並びに地方交付税の減収、国庫補助負担率の引き下げ等、国の地方財政締めつけ、加えて室蘭圏基幹産業の配転・合理化による影響などの要因により、当市の財政構造は厳しい状況となっております。

私は、長期的視野に立つての行政水準の向上と、積年の懸案である債務の大幅解消を図るため、現状に対応でき得る新しい中長期財政計画を樹立しました。
中長期財政計画の策定にあたっては、一般会計ベースに

よる昭和六十三年当初予算を基礎として、歳入面では、

最近の経済状況、国の予算動向及び地方財政計画を勘案し、伸率を予測、国庫補助負担率引き下げが、昭和六十四年以降も引き続き行われるものとしております。

歳出面では、一般行政経費事務経費とも抑制基調で予測しております。

また、行政改革の本旨に基づき、職員定数の削減、給与体系の適正合理化など内部努力を図るとともに、各種施策の見直し、受益者負担の適正化なども想定しております。

債務額に關しましては、当該計画の最終年度で抱えることとなる債務残高が、総合計百七十一億八千五百万円となる予定であり、昭和六十二年度末予定額二百六十九億二千三百万円と比べ、約九十七億円を解消しようとするものであります。

行政改革について

私は、昭和五十五年以來国に先がけて自主的に行政改革に取り組んで参りました。
昭和六十年登別市行政改革懇談会の提言を踏まえて「登

改めて当面の問題点を行政改革懇談会へ諮問、中間答申をいただきましたので、十二項目の事項について本年四月から改革実施して参りたいと考えております。

制度改革にまつる主なものについて、その考え方を申し上げます。

公営住宅使用料については、建物の適正な維持管理を図る必要から昭和五十五年以前建設の千七百七十九戸を対象に月額平均十四パーセント、額にして平均二千一百円（最高二千五百円、最低九百円）の引き上げをお願いする考えです。

し尿処理手数料の改定は、施設の老朽化に伴い、その運営及び維持補修に多大の経費を要することから、現行三十

六割当り百円を百二十円に引き上げをお願いするものです。
老人一日湯治は、当初の目的が十分に達せられたものと考えられることから廃止することといたしました。

敬老年金についても、その目的が十分に達せられたものと考えられることから、今後は、喜寿、米寿、白寿等敬老を祝う一時金制度に替えて実施していく考えです。

使用料手数料の見直し、福祉制度の改革は、直接市民の皆さんの負担、あるいはその恩恵に浴さなくなることに繋がるもので、誠に心苦しいこととございますが、厳しい諸状況をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げる次第です。

地域経済活性化について

●観光産業の振興について申し上げます。
いま、全国的なレジャーブーム、観光ブームの動向を冷静に見つめるならば、観光形態に地殻変動が見受けられます。私は、このような時にこそ、将来に向けての観光基盤の整備が必要と考え、新たな観光施設の誘致を積極的に推進して参りました。

今、札内町では、本格的なゴルフ場「登別カントリークラブ」の造成が急ピッチで行われており、新登別大橋周辺

では「新登別プラザ」の建設が進められています。
更に、本市の観光発展の起爆剤となり得る北海道ビーチパーク計画は、本年四月第三セクターによる新会社設立に向け大詰の段階をむかえております。

また、先に発表をいたしました登別伊達時代村の誘致と合わせこれらプロジェクトに投下される総事業費は、三百億円を超すものであり、この地域の活性化と雇用の拡大に計り知れない力をもたらすも

け

新総合基本計画実現に向け

「新生の年」と位置づ

63年市長市政方針

のと確信しております。

- 地熱開発の促進については、新エネルギー総合開発機構が、昭和六十二年年度から三カ年計画で、本格的な調査を実施しております。

- 学園都市建設は、まちづくりの三本柱の一つであり、地域経済の活性化に大きく貢献する重要な施策であります。

明星大学の誘致は、諸般の事情により断念いたしました。が、究極の目標を達成するため、今後は、日本工学院大学

雇用開発について

私は、新たな雇用開発は、何と言つても新しい企業を誘致することに尽きると考えます。

そういった観点から、今、本市内では、北海道ビーチパーク計画、登別伊達時代村、菓子製造工場の建設計画等々多様な企業進出が緒につくなど、企業誘致の成果が現前しつつあります。これらの進出により、昭和六十五年までには、約千名の新たな雇用が創出されることになり、雇用不

の誘致運動に議会ともども全力を尽して参ります。

- 商業振興については、昨年七月商店街近代化調整協議会が結成され、各地区の商店街活性化に向つて具体的な行動が始められたことは、商店街づくりに新しい活路が開かれるものと期待を寄せられるものであり、本年度は、商工会議所が中心となつて、各地区の商店街近代化推進計画を策定することとなりまして、その経費を助成いたします。

安解消に大きく寄与するものと考えます。

また、私は昨年八月、雇用問題に専門的に取り組むため、市内に雇用対策室を設置し、室蘭公共職業安定所との連携のもと求人情報の提供、企業訪問などを展開、市民の雇用の場確保に努めてまいりました。徐々にはありますが、その成果のきざしも見えはじめており、今後ともより一層踏み込んだ活動を展開して参ります。

昭和六十三年年度予算について

昭和六十三年年度予算は、市税の伸びに多くを期待できない等厳しい環境が予測されたので

- 一、財政の健全性維持を希求し、行政改革を進める
- 一、公共事業については、地域経済に与える影響、将来

財政運営に与える影響、緊急度等総合的検討による取捨選択を行う。

- 一、歳入については、細密な調整、情報収集等最大の努力を払つてその捕捉を図る
- 一方臨時的な収入についても見通しを得て計上し、所

六十三年度事業は、生活環境整備を重点に

要財源の確保に努める。

等を方針とし、新総合基本計画並びに新中長期財政計画の着実な推進を図ることを目的として編成をいたしました。

この結果一般会計・各特別会計合せて総額二百三十一億八千二百九十万円、昭和六十二年六月補正後予算対比一・八割の伸びの予算となったものです。

以下、予算の内容について申し上げます。

都市環境並びに生活環境の整備

- 本町東通り、円山通りの整備を進めるとともに市道カルルス路線、富浦札内路線、東札内路線の整備を継続して実施します。
- 市民要望の高い生活道路の舗装及び排水路の整備は、本年度三億円の事業費をもって対応します。
- 公共下水道事業は、本年度管理本館、最終沈澱池、汚泥処理棟等の土木建築の軀体を完成します。
- 公園については本年度、千歳町地区、若草町地区に児童公園を新設します。また、川上総合公園、新川公園の整備を継続します。
- 幌別川の河川公園化を図るため、ふるさとの川づくり事業調査費を計上し、基本設計を委託することとします。
- 富岸土地地区画整理事業は、三億七千四百七十万円の事業

費をもって整備促進を図ります。

- し尿処理施設は、昭和三十三年に新設されたもので、老朽化が著しく、本年度は大規模な設備の更新、改修を行います。
- 消防体制の充実強化を図るため消防ポンプ車の更新二台無線基地局設備の更新を行います。
- 交通安全対策として、市道中央通りの歩道舗装、道路反射鏡並びに道路等案内標識の設置を計画しました。

産業振興について

- 登別温泉地域整備事業を昨年に引き続き実施するとともに、保養温泉地にふさわしい観光地づくりを進めるため、カルルス総合整備計画調査費を計上しました。
- 漁業経営の安定のため、ほつき稚貝等の放流事業を継続するほか、新たに、たこ産卵礎設置事業に対し助成することとしました。

また、漁業基地としての登別漁港の整備促進を引き続き図ります。

- 労働対策として、勤労者特別融資積立制度を、季節労働者対策として雇用対策救済事業を継続することとしております。

●教育施設の整備として前年度に引き続き幌別中学校校舎の大規模改修を実施します。

- 西陵中学校に特殊学級を新設することとしました。
- 教育全般にわたる調査研究研修相談の総合的機関として明年度、教育調査研究所を設置するため、調査、準備の所要計費を計上しました。
- 全日本社会人バドミントン競技大会が開催されますので所要経費の予算化を図りました。

公共事業について

- 市営陸上競技場の改修工事・市営水泳プールの上屋シート整備を行います。
- ひとり暮らし老人等の自宅における緊急事態発生時の通報システムを新たに設置します。
- 老人憩の家を新生町地区に新築いたします。
- 市民自らの健康づくりを目的としたヘルスパイオニアタウン事業を本年度も継続実施いたします。
- 恵寿園は建設後十三年を経ていることから改修を行うこととしました。

本年度の公共事業は、工事発注ベースで二十五億二千五百万円、特に道路、排水等のほか公共建物等市民と直接関係の深い施設の維持補修を重点に取り上げました。地域活性化に大きな効果をもたらすものと考えます。

教育と福祉について

3月1日から開会された63年第1回定例市議会で、63年度予算が可決、成立しました。

63年度予算は、一般会計が133億4、500万円、特別会計・水道事業会計を含めた総額は231億8、290万円となり、62年度予算（6月補正後）と比べると1、8%の伸びとなりました。

市税収入の伸び悩み、国の補助金引き下げなど厳しい財政環境の中で編成された63年度予算。今後1年間のまちづくりに向けて、4月から新しい装いでスタートします。

なお、本会議で可決された案件のうち制度改正にかかわるものは次のとおりです。

制度改正にかかわる 主なもの

〈老人一日湯治事業〉

お年寄りに対する各種施策の充実が図られたことなど、当初の目的が十分達せられたことから廃止されることとなりました。

〈敬老年金支給事業〉

各種年金制度が充実してきたことから、敬老本来の「敬う、趣旨をふまえ、喜寿、米寿などの時期にお祝い金を贈る一時金制度に変更されました。

〈市営住宅使用料の改定〉

住宅間の家賃の不均衡是正、建物の老朽化に伴う維持管理の適正化を図るため、昭和55年以前建設の住宅について4月1日から平均14%額にして2,011円（最高2,500円、最低900円）引き上げられました。なお、これと併せて、市の職員住宅、教員住宅の家賃もそれぞれ引き上げられました。

〈し尿処理手数料の改定〉

施設の適正な維持管理を図るため4月1日から次のとおり改定されました。

(旧) 36ℓ当り 100円
(新) 36ℓ当り 120円

〈私立幼稚園の料金改定〉

昭和63年は据置き、昭和64年度から次のとおり段階的に改定されることとなりました。

年度	入園料	保育料	備考
63	2,000円	4,000円	現行どおり
64	4,000円	5,500円	
65	4,000円	7,000円	

〈生活困窮者見舞金支給事業〉

各種給付制度が充実していることから、廃止となりました。

〈葬祭費扶助制度〉

生活保護法により対応できることから、廃止となりました。

新たなまちづくりに向けて 4月からスタート

63年度事業の 主なあらまし

環境整備

○公共下水道事業 13億4、900万円（事業費のみ）

2年目に入る若山町の終末処理場建設や幹線870m、枝線5、100mの管きよ敷設が行われます。供用開始は65年です。

○富岸土地区画整理事業 3億7、474万円（事業費のみ）

61年度から着工したこの事業。地域は、富岸・若山・新生町の

○恵寿園改修事業 2、233万円
49年に建築された恵寿園。いたみの激しい屋根を全てふき替えし、外壁の塗装を行います。

○新生地区老人憩の家新築事業 3、925万円

市内41番目の「老人憩の家」を新生町1丁目に建設します。木造平家建てで床面積約179㎡、65畳の大広間のほか、和室2つが備えられます。

○し尿処理施設改修 7、000万円

市民が憩いの場として楽しめる水辺空間をつくるため、幌別川河口から上流にかけて調査を行います。

農林・水産業

○公社営畜産基地建設事業 1億383万円

最終年度となるこの事業。草地の造成や道路整備、用地購入のほか基地整備を行います。

1、000万円
今年度は、園地案内看板を作成し、地獄谷の噴湯場や水飲み場を設置します。

○カルルス温泉地域総合整備計画策定委託 200万円
カルルス地域活性化への総合的な整備計画を策定します。

教育・文化

○幌別中学校校舎改造事業 6、060万円

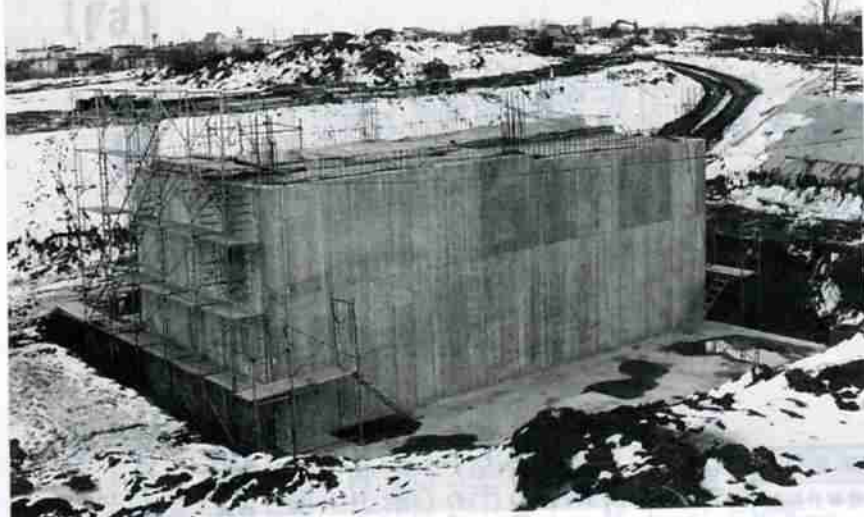
幌中の校舎大規模改修は、今年度で完成。内部改修が中心です。

62年度に発生した札内地区、中札内地区の農業用施設災害復旧を行います。

○鶯別小・鶯別中砂じん防止対策



写真



今年度は排水整備2km、道路造成2kmのほか整地、7基の消火栓設置などを行います。

○公営住宅解体事業 1,700万円
初の市営住宅建て替え事業。

緑ヶ丘・白樺岡団地の解体に1,400万円、300万円分で緑ヶ丘団地の地質調査を行います。

○公園整備事業 8,210万円
すべり台、ブランコなどを備えたすべらん公園（千歳町6丁目）、めぐみ公園（若草町2丁目）の児童公園を新設するほか、2年計画で進めてきた新川公園（新川町3丁目）は今年度で完成。

市内最大規模の川上公園でも整地を中心に行います。

道路・河川整備

化槽の防触工事、清掃のほか部品の取替、修理など総合的な改修を行います。

※このほかの環境整備では、富浦火葬場の待合室改修に450万円、清掃工場の焼却炉レンガ積替に1,700万円の事業費が組まれています。

○市道路線改良舗装事業 2億2,601万円

市内幹線道路網の整備は、まちづくりを進める上での大きな基盤、幌別バイパスに絡む本町東通りの改良（幌別町4・6丁目、円山通りの改良（登別東町4・5丁目）を行うほか、富浦札内路線、カルルス路線、東札内線の舗装改良を行います。

○市道舗装排水整備事業 3億円

市民要望の第1位は、道路や排水などの軒先整備。今年度では、市道の舗装・排水整備を62件行うほか、幹線排水3本を取りつけます。

○河川改修事業 5,280万円

前年度に引き続き、西富岸川、ヤンケシ川の2河川を改修します。

○ふるさとの川づくり事業調査委託 300万円

タコ産卵礁設置などのため登別漁業協同組合に補助します。またほっき・えぞばか稚貝の移植放流事業にも520万を補助します。

○登別漁港整備事業負担 1,334万円

道が事業主体となり、漁港整備のため道路整備やトンネル掘削などを行います。



登別漁港航空写真

観光

○観光振興特別宣伝活動費助成 1,000万円

登別温泉の宿泊客150万人を目指し、観光協会が行う種々の宣伝活動に助成します。

○登別温泉観光案内所設置事業助成 800万円

急増する観光客の問合せに対応するため、新たに観光会館一階に案内所を設置。この事業に助成します。

○登別温泉地域総合整備事業

安全

○消防ポンプ自動車等購入 6,140万円

水槽付消防ポンプ車、化学消防ポンプ車を各々1台購入するほか、消防器材などを購入します。

○消火栓・防火水槽新設事業 919万円

消火栓5基を新設するほか、防火水槽の整備を行います。

○消防庁舎改修及び周辺整備事業 1,630万円

消防庁舎の外壁塗装や内部改修、周辺整備を行います。

○交通安全対策事業 6,450万円

交通安全対策として千歳町の中央通り歩道舗装事業に5,100万円。市内60カ所の道路標識設置に900万円。登別温泉中央通りの防護柵、道路反射鏡などに450万円の事業費を組んでいます。

○独居老人緊急通報システム設置事業 550万円

ペンダント型の緊急通報システム10基を配備します。

○災害復旧事業 1,392万円



地獄谷周辺

るほか、移動式スプリングラックを設置します。

○文化振興事業 1,425万円
ミュージカルやニューミュージックなど市民会館開館5周年を記念したイベントを予定しています。

○市営陸上競技場改修等事業 1,500万円

第2種公認競技場として維持のため改修などを行います。また、市営水泳プールの上屋シートを400万円で購入します。



市民会館全景

その他

○ヘルスバイオニアタウン事業 1,000万円

最終である63年度では、各種健康講座、健康相談、スポーツ大会、短期人間ドック・検診助成などを行います。

○雇用対策支援事業 2,500万円

通常就労、冬季雇用などの雇用対策事業を行います。

四月から改正されます

国民年金保険料

国民年金は、加入者の方が老齢になったとき、万一事故や病気で障害者や母子世帯となったときに、生活の支えとなるものですが、年々受給者が増加し、また年金額の改定により年金を支給するための財源が厳しくなっています。この年金の財源は、みなさんが納める保険料と国の負担金などによりまかなわれています。

国民年金を健全に運営していくために、保険料が昭和六十三年四月から一カ月七、七〇〇円（付加加入者は一カ月八、一〇〇円）に引き上げられましたのでご理解をお願いします。

◎保険料の納入は、お得な前納制度を
 四月中に一年分まとめて納めると保険料が割引となります。

国民年金保険料の前納制度とは、四月中に一年分まとめてお支払いになると、二、三〇〇円（付加加入者は、二、三二〇円）も安くなる制度です。

毎月納めにくい方や忘れがちな方、また収入が一時期にかたよっている方などは、この制度をご利用になると大変便利でお得です。

※国民年金のお問い合わせは国民年金係（Ⅱ⑤2111内線245）へ。

更新手続きを お忘れなく

国民健康保険の被保険者証

現在お使いの被保険者証は、四月三十日で有効期限が切れて使用できなくなります。

新しい被保険者証への更新は、次の日程で行いますので、旧被保険者証と印鑑をもって手続きをしてください。

また、保険税を未納にしている方は、更新時までにお早目に納付されるようお願いいたします。

なお、当日は会場で、保険税の納税相談や健康相談を行っていますのでご利用ください。

〈保険証更新日程〉

月日	曜日	時間	実施地区	実施場所
4月11日	月	10時～16時	登別温泉町、上登別町、中登別町	登別温泉公民館
12日	火	10時～16時	鷺別町、栄町	鷺別公民館
13日	水			
14日	木	10時～16時	美園町、上鷺別町	ひまわり園
15日	金			
18日	月	10時～16時	若草町、新生町、上鷺別町	優和園 千代の台集会所
19日	火			
20日	水	10時～16時	栄町、富岸町、若山町、大和町	富浜児童館
21日	木			
22日	金	10時～16時	登別東町、登別本町、登別港町、中登別町、札内町	登別公民館
25日	月			
26日	火	11時～15時	カルルス町、上登別町	オロフレ荘
		10時～16時	富浦町、幸町	漁業会館
27日	水	10時～16時	全地区	市役所第2庁舎 (旧中央公民館)
28日	木			

▽問合せ先 課税課健康保険

係（Ⅱ⑤2111内線245・358）

無料で縦覧できます

固定資産課税台帳

固定資産課税台帳の縦覧は、地方税法によって納税者の皆さんに固定資産の価額をお知らせするとともに、異議申し立ての機会を保障するものです。

▽期間 4月11日～4月30日
 （日曜、祝祭日は除く）
 午前9時～午後5時10分
 （土曜日は正午まで）

▽場所 市役所一階、課税課
 資産税係窓口（支所では縦覧できません）

▽縦覧できる台帳 土地課税台帳、土地課税補充台帳、家屋課税台帳、家屋課税補充台帳、償却資産課税台帳

▽対象者 納税義務者およびその家族（本人、家族、法人の代表者以外の方が来られるときは委任状が必要です）

▽持参するもの 印鑑

※期間中は、無料で縦覧できます。詳しいことは課税課資産税係（Ⅱ⑤2111内線230・231）にお問い合わせください。

危険物取扱者試験

が実施されます

消防法の規定による危険物取扱者試験が次のとおり実施されます。

▽試験の種類 甲種、乙種四類、丙種

▽試験の日時 5月22日（日）

▽試験地 室蘭市乙種四類、丙種のみ

▽受付期間 4月4日～13日まで

▽願書提出先 （財）消防試験研究センター北海道支部

▽願書請求先 登別市消防本部、消防署、各支署、出張所

▽問合せ先 登別市消防本部（Ⅱ⑤2111内線363）

見かけたら心よく

電話お願い手帳

皆さんは「電話お願い手帳」をご存知でしょうか。一ページ目を開くと、「おそれいりませんが、私は耳・言葉が不自由なため電話がかげられませんか。私のかかりに電話をしてください。」で始まるこの手帳は、「耳の日」にちなんで登別電報電話局から障害者の方々に寄贈されたものです。

もし、このような手帳をお持ちの方にお会いしましたらご協力くださるようお願いいたします。

※この電話お願い手帳に関するお問い合わせは、市福祉事務所へ（Ⅱ⑤2111内線298）

労働基準法の改正について

改正について

法定労働時間の週四十時間労働制に向けて段階的に短縮することなどを内容とする労働基準法の改正が行われました。今回の主な改正点は次のとおりで、昭和六十三年四月一日から施行されます。

①法定労働時間は、当面週四十六時間（四週五休制）に相

当）となります。なお、一日の法定労働時間は、八時間で現行どおりです。

次の事業所については、三年間の猶予措置があり、昭和六十六年三月三十一日までの間は、現行どおり週四十八時間、一日八時間で

す。

○鉱業（法第8条第2号）、運輸交通業（4号）、清掃・と殺業（15号）

○建設業（3号）、接客娯楽業（14号）、その他の事業（17号）で、規模300人以下

○製造業（1号）、商業（8号）で、規模100人以下

○貨物取扱業（5号）、映画・演劇業（10号）、保健衛生業（13号）で、規模30人以下

②一カ月・三カ月単位の変形労働時間制やフレックスタイム制などの変形労働時間制が、一定の要件の下に、採用できるようになります。

③年次有給休暇の最低付与日数が六日から十日に引き上げられます。

ただし、規模300人以下の事業所については、猶予措置があり、改正法施行後三年間は六日、その後三年間は八日となります。

パートタイム労働者など所定労働日数が少ない労働者についても、労働日数に応じた年次有給休暇が付与されるようになりました。

※詳しいことは、室蘭労働基準監督署（Ⅱ0143・23・6131）へお問い合わせください。

市民会館開館五周年記念

荻野目洋子LIVE88

登別公演

数々のヒット曲を持ち、若者に圧倒的人気の歌手、荻野目洋子さんのコンサートが次々と開催されます。

▽日時 6月4日(土)

▽場所 市民会館

▽開演 1回目：午後3時
2回目：午後6時30分

▽入場券発売日 4月10日

(日) 午前10時から電話予約のみにて発売します。

▽入場料 全席指定、前売券：三千五百円、当日券：四千円

▽入場券引き換え 電話で予約した方には、4月14日、4月30日(休館日を除く)までに市民会館窓口で料金



と引き換えに入場券をお渡しします。

▽申込み・問合せ先 市民会館(TEL 81091)

ご参加ください

ミニバレー

ボール大会

登別ミニバレーボール協会は、協会設立一周年を記念して次のとおりミニバレーボール大会を開催します。一般愛好者の方多数ご参加ください。

▽日時 4月24日(日) 午前9時から開会式

▽場所 総合体育館

▽対象 市内に居住、または通勤する一般成人の方で編成したチーム(学生は除く)

▽種目 男子の部、女子の部(男女混成チームは男子の部を含む)

▽チーム編成 一チーム六名(補欠二名を含む)

▽試合方法 予選リーグ、決勝トーナメント方式

▽参加料 一チーム五百円

▽申込み方法 4月15日まで電話で受け付けします

募集します



登別市老人大学

市教育委員会では、高齢者のみなさんの余暇を有意義に活用していただくため、老人大学生を募集しています。お気軽にご参加ください。

▽学習内容 現代社会の動き、若い世代の理解、健康の維持、大学祭、見学旅行など

▽対象 市内に居住される60歳以上の方

▽学習日 月1回で2時間程

婦人短期大学

市教育委員会では、婦人の教養を高め生きがいのある人生を歩んでいただくため、今年度も引き続き婦人短期大学の 신입生を募集しています。

▽対象 市内に居住する婦人

▽開設期間 5月~11月

登別山岳会員を募集します

登別山岳会では、次のとおり63年度の会員を募集します。

- ▷会費 2,400円(年額)
- ▷申込み方法 往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を記入して申し込みください。
- ▷申込み・問合せ先 登別山岳会会長・松田政治さん(〒059 登別市栄町1-12) TEL 9245、河村勝さん(登別市富士町2-10-4) TEL 8924

▽場所 市民会館

▽受講料 無料

▽教材費 必要に応じてその都度、徴収します。

▽学習内容

- 必須コース(月二回で、学生全員が受講することになります)：各界からの講師を招いての講演、見学旅行、討論会、レクリエーション
- 専攻コース(月一回で、一人一科目選択が原則ですが、受講可能な方は何科目でも選択できます)：心理学、文学、歴史、初級英会話、茶道

▽申込み期間 4月11日~25日

▽申込み・問合せ先 社会教育課(TEL 81100・内線719)

春は粉じんの舞う季節?

《スパイクタイヤ自粛期間》
4月10日~11月10日



新着図書案内



市立図書館 TEL 5 4324

大久保長安(堀和久) 忘れられたオフィス(植田草介) さらさら日記(田中小実昌) 五〇歳から再開した山歩き(本多勝一) 数の風景(松本清張) 東京恋愛事情(永倉万治) 学徒出陣ふたたび(山本亨介) 東京で出来なことをやってみよう(平松守彦) シベリア追跡(椎名誠) 夜はいま(古井由吉) フランケンシュタインの娘(唐十郎) 恋い(津村節子) 姫子・イン・パリ(有為エインジェル) 大蔵省主計局(栗林良光) 敗局は師なり(中平邦彦) 作家装い(村松友視) 離婚を選んだ女たち(円より子) 現代情死図鑑(岩川隆) 技術街道をゆく(吉岡忍) 街は気まぐれ(ソマがり) 色川武大) 生きている日死ぬ日(水上勉) 妖女のごとく(遠藤周作) 幕末麻雀新選組(松野杜夫) オンリー・イエスタデイ(志水辰夫) そして扉が閉ざされた(岡嶋二人) 築城三代(井上宗利) 赫奕たる逆光(野坂昭如) 絲綢の道はるか(澤地久枝) 私の梅原龍三郎(高峰季子) 危険な話(広瀬隆) ボクのザイル仲間たち(小西政雄) 倭乱(辛奉承)

市民啓蒙

シンボルマーク



第44回国民体育大会をみんなの力で成功させよう

テーマ はまなす国体

バドミントン競技会場 登別市

ふれあう心の合言葉
一、心身をきたえよく働いて、活気あふれる豊かなまちをつくりましょう。

3カ月検診

- ▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導
- ▽日程・会場・対象地区
4月26日：警別公民館（警別地区）
4月28日：鉄南ふれあいセンター（幌別地区）
- ▽受付時間 正午～12時15分
- ▽対象児 63年1月出生児
- ▽用意するもの 母子健康手帳、バスタオル



短期人間ドックを

ご利用ください

市では、皆さんの健康管理に役立てていただくため、短期人間ドック（日帰り）の助成事業を次のとおり実施しています。

▽対象者 国民健康保険に加入している方で、次の各号

ヘルスバイオニアタウン事業

- ▽健康項目
成人病健診コース：胸部・胃部レントゲン、一般血液検査、心電図、眼底検査、尿検査など
- ▽受診日 同センターが指定する日
- ▽受診定員 百二十名（六十二年度）
- ▽健診項目
成人病健診コース：胸部・胃部レントゲン、一般血液検査、心電図、眼底検査、尿検査など

不用品ダイヤル市



62111 内線257

おわけします（売り）

セミダブルベット、スライド式二段ベット、ベビーラック、ベビー用オマール、子供用すべり台、電気乾燥器（洗たく物用）、冷蔵庫、座イスのアンマ器、ふとん乾燥器、スケート（フィギュア20～22cm、スピード26cm）、スキー（子供用120～130cm）、スキー靴（18cm）、オルガン、ステレオ、ダブルカセットラジオ、ホームタンク（90ℓ、400ℓ）、反射式石油ストーブ、煙突つきポットストーブ、パブルスターアンサーB、石油風呂釜、コーヒーメーカー、ポータブルトイレ（新品）、ローラ式アンマ器、和文タイプライター

ゆずってください（買い）

スチール机、コタツ（ふとんつき）、ベビーベット、ベビーカー、子供用ブランコ、ワープロ、電子レンジ、冷蔵庫（2ドア式）、自転車（婦人用24インチ、幼児用）、スケートバッグ（男子用）、スケート（フィギュア18～19cm、ハーフ26cm、スピード26cm）、ユニットバス、編機

年金事務相談所を

開設します

室蘭社会保険事務所では、社会保険制度について住民、事業主の理解と協力をさらに深めていただくため、次のとおり「社会保険年金事務相談所」を開設します。

▽日時 4月20日（水）午前10時～午後3時

▽場所 登別商工会議所
▽問合せ先 室蘭社会保険事務所（室蘭市海岸町1-20）
TEL 0143-2417101

事業主のみなさんへ

身体障害者雇用率が引き上げられます

昭和六十三年四月から身体障害者雇用率が0・1ポイント引き上げられ、一般の民間企業の身体障害者雇用率は1・6割となります。

これまで、1・5割の身体障害者雇用率を達成していた事業主の方も新たに1・6割の身体障害者雇用率を達成されるようご協力ください。

なお、身体障害者雇用促進法は六十三年四月からすべての障害者を対象とする「障害者の雇用の促進等に関する法律」に改正されます。この法律ではすべての障害者に対して、職業紹介、職業指導などの職業リハビリテーションの措置を講じ、その雇用の促進と安定を推進することとしていきます。

▽問合せ先 室蘭公共職業安定所（室蘭市山手町3-2）
TEL 0143-231255

救急車を正しく利用しましょう



登別市の昭和六十二年中の救急出動件数は、一、〇六四件、救急車で運ばれた人は九五五人に達しています。消防法では、次のような場合に救急車で傷病者を運ぶこととしておりますので正しく利用しましょう。

- 火災、地震、暴風雨などの災害による傷病者。
- 交通事故の傷病者や駅など公衆の出入りする場所での傷病者。
- ガス中毒、やけどなど屋内において生じた事故や急病などの傷病者。
- 心臓発作、脳いっ血といった生命に危険を及ぼしたり、著しく悪化するおそれがある傷病者。
- なお、次のような場合は、救急車を利用しないようお願いします。
◆ 緊急を要しない傷病者やタクシーなどで搬送できる傷病者。
◆ 精神病患者や傷害のない泥酔者。